

平成28年度 工学部(府)生向け海外研修 Engineering Leaders English Program (ELEP) 募集要項

九州大学工学部・同大学院工学府では、日本人学生の国際化の一助とするため、イノベーションの中心であるシリコンバレーにおける、5週間の海外研修プログラムを準備しました。皆さんの積極的な応募を期待します。

◆趣 旨

工学系部局では一般に、新興国からの留学生の急激な増加、イノベーションのオープン化・グローバル化、日本人学生の内向き志向などの状況を踏まえ、日本人学生と外国人留学生とが切磋琢磨する環境を整え、オープンイノベーションに対応できる高度なグローバル人材の養成を図ることが求められています。特に、我国が独自の頭脳循環拠点を形成するためにも、日本人学生が、①英語力をブラッシュアップすること、②アントレプレナーシップ（起業家精神）の実態に触れ、イノベーションが起こる仕組み（エコシステムなど）を理解することが重要であると考えられます。

本プログラムELEPIは、九州大学カリフォルニアオフィスの支援を受けて、5週間にわたり、サンノゼ州立大学での英語研修に加えて、起業家やベンチャー・キャピタルの方々の講義、シリコンバレーにある大学やハイテク企業等へのフィールドトリップに参加しながら、上の2つの目標を達成することを目指しています。

◆対 象 者

九州大学工学部・同大学院工学府に在籍する日本人学生

◆募集人数

32名

※応募者多数の場合、書類による選考を行います。また、必要に応じて面接を行う場合があります。

◆期 間

平成29年2月18日（土）～ 3月27日（月）（5週間）

◆場 所

米国サンノゼ州立大学 アメリカ英語研究所（I-Gateways）

◆プログラム内容

◇月曜日～金曜日

午前：英語研修 / 午後：イノベーション研修等

◇週1回程度

フィールドトリップ（シリコンバレーにある大学やハイテク企業等訪問）

◆単位認定

帰国後に受験した公的英語成績（TOEFL・TOEIC等）の提出後、すべての評価を総合的に考慮のうえ、工学部生（国際イノベーション入門）、工学府生（国際イノベーション特論）として4単位（参考科目）が認定されます。

◆滞 在 先

大学近郊の一般家庭でのホームステイ（朝・夕食付き）

◆費 用

約70万円(往復航空運賃・ホームステイ料金・英語研修料・その他諸経費)

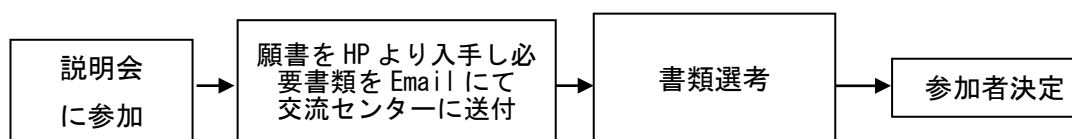
※学業成績と家計審査結果に応じて、JASSOおよび工学部より給付奨学金があります。

◆応募方法

工学系国際交流センターHPにて願書を入力し、下記必要提出書類のスクランデータと共にkooirose@jimu.kyushu-u.ac.jpへemailに添付して送付する。提出書類をスキャン出来ない場合は工学系国際交流センター(ウエスト4号館2階203号室、教務課内)に持参。その場合でも願書はMS-Wordファイルで提出して下さい。願書提出後2日以内に、支援室より受領確認のメールが届かない場合は、願書のMS-Wordファイルが正しく送信されていない可能性がありますので、必ず連絡して下さい。

➤ 必要書類

1. ELEP願書(写真付き) MS-Wordファイルとして作成・提出する事
2. TOEFL (ITP可), TOEIC等の、公的な英語能力試験の結果通知コピー
3. パスポート、写真がついている部分の見開きのコピー



◆プログラム説明会開催日

第1回 H28年 7月22日(金) 16:40~17:40

第2回 H28年 8月 9日(火) 16:40~17:40

第3回 H28年10月 5日(水) 12:10~12:50

会場：伊都キャンパス 総合学習プラザ第9講義室

◆願書提出期限

H28年10月12日(水) 17時まで

◆結果通知

H28年11月上旬にメールにて結果を通知

◆その他

- ・ 当プログラムに参加する者は、出国前に実施される直前研修、E-Learning (九大Net Academy等) による事前英語学習、帰国後はレポート等の提出、報告会の参加、工学部(府)が実施する国際交流活動への協力(留学生サポート)などのフォローアップ活動に参加する必要があります。詳細は説明会の際に説明します。
- ・ ELEPに関する最新情報や願書等の取得については、下記HPをご覧ください。

<http://irose.kyushu-u.ac.jp/>



<問い合わせ先>

工学系国際交流センターW4号館2階203号室教務課内

担当：水谷 Tel：092-802-3870

e-mail: kooirose@jimu.kyushu-u.ac.jp